

内外ノ諸情勢ニ基ク全農當面ノ活動方針大綱

國際情勢ト日本

一、ロンドンノ「世界經濟會議」ハ、一九二九年來ヒキツマク世界恐慌ヲ打開スルタメ、帝國主義列強ノ經濟的協調トイフ名分ヲ開ラカレタ、世間並ノ交際ヲスル六十七ヶ國ガ參加シタ大會議デアッタ。ガモトヨリ、資本主義ソレ自体ノ内部矛盾カラ發スル對立ハコノ會議ヲ平和的ニ協調サスベクモナク、駭引ノ余地サヘ殘サズニ忽チ息ヲヒキトツタ。

二、ソノ後ニ來ルモノハ、帝國主義國間ニ分割サレタ殖民地、半殖民地ニ對スル勢力ノ維持ト再編成ヲ中心トスル「プロツク統制經濟」デアル。ソレハ獨占的ナ繩張り經濟單位ヲ一層強固ニ擴張スルコトデアッタ。從ツテコレニ伴フ經濟戰ノ激化、武裝競走、不可避的ナ衝突ヘノ方向ヲ辿リツ、アル。

三、カクシテ對立ハ單ナル一國間ノソレデハナクテプロツク經濟ノ一

群ヲヒキツレタル盟主ト盟主トノ、若シクハソノ存立ノ基礎ヲ具ニスルソヴエート同盟ノ脅威トノ、廣大ナ世界戰爭ノ危機ヲ含ンデキル。

四、資本主義列強ハ、片方、生産力ト生産關係ノ不調和ノ克服策ニ備ミナガラ、片方ニ軍備擴張乃至充實トイフ莫大ナ濫費ヲ予儀ナクサレ、對内的ニハ國家主義、國民主義、排外主義ノ強調ニ狂奔シテキル。

五、恐慌カラノ打開ガ被支配層ノ犧牲ニオイテナサレテキルタメニ、勞農大衆ト中産階級ノ窮迫ニヨル社會不安ハ激成スル、支配階級ハコレガ抑壓ト轉換トニ腐心シテキル。

六、コノ内外ニ迫ル不安ハ、支配階級群ノ中ニサヘ一揆ノ動搖ヲオコサセテキル。

七、コノ國際的傾向ハ日本ノ資本主義構成ノ上ニモ全面的ニ強ク次ノ如ク現ハレツ、アル。